



さくらぐみだより



令和3年12月21日

鈴鹿市立玉垣幼稚園

No. 17

冬休みが近づくとつれ、降園活動での絵本の読み聞かせでも、クリスマスや冬を題材とした絵本を読むことが多くなってきました。『雪だるま』が登場する絵本を読んでいると、「雪降ってほしいな～。雪だるま作りたいな～」「雪だるまの国に行ってみたいな」と物語の世界の余韻に浸りながらつぶやいていた子どもたち。そんな願いが届いたのか18日の土曜日には雪が降り、驚きました！子どもたちは大喜びだったのではないのでしょうか。今週は、大掃除や終業式をして、2学期を振り返りながら、気持ちよく新年と3学期を迎えられるようにしていきたいと思います。



「ぜんぶ楽しかった！おいしかった！」お楽しみ会&焼き芋会



10日、お楽しみ会と焼き芋会を行いました。お楽しみ会では、今年は「ひつじのショー」がテーマになっており、ボーリングや釣り、迷路など、たくさんのゲームをお楽しみしました。すみれ組との合同のグループで、ペアのすみれ組の子に優しく声を掛けてもらったり、手を引いてもらったりしながら、「次はどこいく？」と相談して進んでいました。企画・準備から当日の運営まで、PTA 役員やクラス委員の皆さんにたくさんお世話になり、ありがとうございました。



お楽しみ会の後は、焼き芋会です！早朝から、いつもお世話になっているボランティアの小幡さん、河合さん、一見さん、松田さんに焼き芋作りをしていただきました。ゲームをお楽しみながら、焼き芋の出来上がりも心待ちにしていた子どもたちは「早く食べたい！！」と待ちきれない様子。「焼き芋ができあがったみたいだよ！」と園長先生の声に歓声が起こりました！小さな手で、皮を少しずつ剥きながらホクホクしながら大切に食べていましたよ。



役員さん、クラス委員さん、ボランティアさんたちとの触れ合いを喜ぶ姿がたくさん見られた1日でした。また、多くの方に幼稚園を支えてい



大きなショーの
写真スポット！！

ただいているのだなと改めて実感しました。(いつも本当にありがとうございます!)終わってから、子どもたちに感想を聞くと、「迷路が楽しかった」「焼き芋がおいしかった」などと色々な感想が出ましたが、一人の子が「う～ん・・・」と考えた後に「ぜんぶ!ぜんぶ楽しかった!!」と話すと、みんなも「そうやな、ぜんぶ楽しかった!」と満足感たっぷりに話していましたよ。



テラスでみんなで食べるのも楽しかったね♪

児童センターで遊んだよ!



16日、児童センターに行きました。玉垣地区にある施設で、降園後によく利用している子も多く、そんな児童センターにクラスのみんなで行けることが嬉しいようで、この日をとても楽しみにしていました。

すみれ組のペアの子と手を繋いで歩いて行き、到着すると慣れた様子でおもちゃを借りに行く子、何をしようかな?と様子を見ながら考える子、よく知っている

子に教えてもらいながら一緒に遊び始める子などの姿が見られました。体を使う遊具や、面白いおもちゃなどもあり、いろんな遊びを楽しんでいましたよ。館長さんも子どもたちに優しく声を掛けてくださり、温かく見守ってくださっていました。自分達の通う玉垣地域にこんな施設があるということを知り、楽しむことができました。



サンタさんが来てくれた！クリスマスお楽しみ会☆

17日、12月の誕生会とクリスマスお楽しみ会を行いました。何日も前から、指折り数えてこの日を待ちに待っていた子どもたち。お家の人と作ったプレゼントバッグにさらに飾りを付けたり、サンタさんへの質問を考えたりして、期待を膨らませていました。

まず最初に誕生会からのスタートです！毎月誕生会に来てくれるさくらちゃんと園長先生が、今月はクリスマス仕様のサンタさんファッションで、子どもたちも大喜びでした。

誕生会が終わると、次はいよいよクリスマスお楽しみ会！



「♪クリスマスの歌が聞こえてくるよ」の歌を歌っていると、鈴の音が…サンタさんが来てくれました！

サンタさんが来て
くれて、ドキドキ！



園長先生の魔法で日本語が話せるようになったサンタさん。クラスのみinnで考えたサンタさんに聞きたいことを、声を合わせて聞いてみました！①好きな食べ物は？②好きな飲み物は？③好きなお花は？の3つの質問をしましたよ。サンタさんは、意外にも子どもたちにとっても身近なものが好きなよう

で、子どもたちも嬉しそうでした。(答えは①フライドチキン、②牛乳、③桜でした♪)

その後、一人ひとりプレゼントをもらい、一緒に写真を撮ったり、ダンスをしたりして、サンタさんとの時間を楽しみましたよ。次の国へ旅立つサンタさんに手を振って、クリスマスお楽しみ会は第二部へ。第二部は、先生による出し物で、ハンドベルの演奏とパネルシアターをしました。第二部は雰囲気も少し変わり、しっとりとした雰囲気の中で楽しんでいました。

終わった後、感想を聞くと、「サンタさんに会えたのが嬉しかった！」という感想が一番多かったです。実は、朝、雨が降っていたので「今日サンタさん来れなかったらどうしよう…」と心配していた子どもたち。サンタさんとの出会いがより嬉しかったようです。クリスマスの雰囲気を感じながら、サンタさんとの出会いを喜び、子どもたちにとって夢の溢れた素敵な1日となったのではないかなと思います。

自分の命を守るために・・・防犯教室をしました！



20日、いつも畑のボランティアでもお世話になっている小幡さんに来ていただき、防犯教室を行いました。

『いかのおすし』はご存じですか？これは、子どもが犯罪に巻き込まれないための約束事をまとめた標語です。

いか 知らない人についていかない
の 知らない人の車にのらない
お 「たすけて」とおごえを出す
す 大人の方にすぐ逃げる
し 大人の人に知らせる



真剣に話を聞いて
いました・・・！

まず、『いかのおすし』の標語の意味を園長先生と確認しました。「自分のお家の人以外の車には絶対乗らないこと」「怖いと思ったら、逃げて、大きな声を出すこと。そんな時に防犯笛が役に立つよ。外に行くときは身につけてね」などと、自分の身を守るためにどうすればいいのか具体的に説明してもらいました。

その後、小幡さんに不審者役として登場していただき、1グループずつ“実際に声を掛けられ、連れていかれそうになったらどうするか”を練習しました。いつもの優しい小幡さんとは異なり、かなり怪しい雰囲気・・・子どもたちは警戒しつつ、すぐに大声で「キャー！」と走って逃げだせる子もいましたが、怖くて動けない子もいました。また、その後、その不審者がどんな格好であったか・どんな話をされたかを園長先生に伝える練習も行いました。被害が広がらないようにするために、伝える力も大切です。



自分の身は自分で守る意識をもち、いざとなった時に正しい判断ができるように、今後も指導していきたいと思います。またご家庭でも、お子さんと『いかのおすし』を再確認していただき、お子さんの尊い命を守ることができるように話し合っていたきたいと思います。

2学期を終えて・・・



子ども達は体も心も大きくなったなあと日々感じています。たくさんの行事を経験して、みんなで気持ちを合わせて踊ったり歌ったりする楽しさを感じたり、頑張る姿をお家の人に見てもらおう喜びを感じたりして、自信に繋がり、1学期より生き生きと過ごす姿が見られるようになってきたように感じます。

自分の思いを出して遊ぶ姿が見られるようになり、友達とぶつかる姿も多く見られましたが、自分の思いを私や友達に言葉で伝えたり、相手の気持ちを知ってどうしたら良かったのか一緒に考えたりできるようになってきました。これも保護者の方がいつも温かく見守り、背中を押してくださっているからこそこの姿だと思えます。ありがとうございました。3学期もよろしくお願い致します。良いお年をお迎えください♪

